

UT

知られざる活動に光を。

United Tomorrow

ユナイテッド・トゥモロー

Vol.6

脱、
透明
人間。



不都合なことは、見て見ぬフリや気づかなかったことにしがちな現代社会。自分の存在を消したり、相手の存在を消すことでやり過ごすのはもうヤメにしませんか。

ママに
働く
自由を。



妻で、母で、そして、
ひとりの人間です。

3人の子育てをしながら2001年に人材派遣の分野で起業した石井幸子さん。『母もやるし、妻もやる。そして自分もやるのが理想』。その3つの両立はハンパではないが、女性が一人の人間としてしっかり自己実現できるお手伝いをしたいとおっしゃいます。自分がした苦労やつらい思いをさせたくない。そんな思いで始めたリベラルもいまでは社員5名、派遣スタッフ50名を超える拡大を続けています。業務拡大に伴い、昨年3月には息子さんがメーカーから転職し石井さんをパートナーとしてサポート。社員の中野リサさんにお話を聞くと『こんなにわがままを聞いてくれる会社は他はない』とのこと。自分の都合に合わせて働けるといった求人広告を見て勤めても、実際はそうでないことが多かったという。そんな経験を経て中野さんはリベラルと出会いました。急な病気のときなどにも対応できるのは、リベラルの理念をしっかり理解していただいている派遣先企業があってのことと石井さんは目を細めます。いずれは託児所を持ち、もっともっと女性の働きたい想いを大切にしてゆきたいと熱く語ってくださいました。

株式会社リベラル

代表理事 石井 幸子

〒669-1535
兵庫県三田市南が丘2丁目4-13
TEL:079-562-0666

<http://www.liberal-woman.com>



(写真:左下から)
廣瀬 滋子さん／中野 リサさん／宮藤 百合香さん／岡本 果奈さん
石井 一成さん／石井 幸子さん／瀧下 良啓さん

40年目の距離。

本土復帰から40年。
あとすこしの距離が
つまらないのはなぜだろう。
国益や利害を越えて
みんなが手を結ぶ日を。

UT in 沖縄



非営利団体
しょうがいしゃ馬っ子の会

代表(馬のおっちゃん) 山下 泰三
〒615-8082
京都市西京区桂上豆田町39-45
TEL&FAX: 075-585-8711

<http://www.geocities.jp/umakkono/index.html/>

わかりやすい障害、わかりにくい障害。

天候に恵まれたこの日、明治国際医療大学の馬場にはたくさんの家族が集まっていました、馬と触れ合うことで障害のある子供たちに新しい出会いや社会との関わりを肌で覚えてほしいと話す山下代表。『車イスだったり杖だったり身体的な障害はそういう意味でわかりやすい。でも自閉症や発達障害など見た目でわからないものは社会に理解されづらく、とても生きづらい世の中になっています』。そんな生きづらさから解放してあげたい。人と交わる事が苦手な子供が大きな返事をしてくれたり、来るたびに成長してゆくのが山下さんの大きな喜びになっています。山下代表自身、全盲というハンデがありながら『障害者だという事で支援をうけるばかりではなく、自分も世の中の役に立ちたい』と立ち上げたのがしょうがいしゃ馬っ子の会。今では京都はもちろん、滋賀・奈良・大阪・須磨などから多くの家族が馬のおっちゃんの元に集まっています。そしてこれからは、子供たちと元気なお年寄りの団体との交流なども進めてゆきたいと素敵なお顔で話してくださいました。

インドで5ヵ月半、 7500万を売り上げた 学生の物語。

50度を超える猛暑、合わない食事。たったひとりでのインターン生活がはじまって一週間…なんと5キロもやせました。言葉もままならず、放置プレイ気味な日々。これではいけないと自分から仕事を見つける努力をしました。世界に通じる日本人になりたいという原点に立ち返り、営業先を自分で見つけボスに『やらせてほしい』と掛け合ったそうです。そんな努力が実を結び、日本円で7500万の契約を結ぶことができました。自分のビジョンを見失わず、インターンでありながらしっかりと成果をあげた。その2点が評価され、アイセックの送り出しインターン生約100名の中から最優秀賞に輝きました。……ちなみにインターンとしての報酬は1ヶ月2万円でした(笑)。



海外インターンシップを運営している
特定非営利活動法人
アイセック・ジャパン

TEL.03-6457-5806 FAX.03-6457-5809

アイセック インターン生 古川 浩康
大阪市立大学法学部 4年生

<http://www.aisec.jp/>



(写真左) Pawan Enterprises : 社長 Pawan Lashkery

車いす ジエンヌ。

**見られる苦痛を、
魅せる喜びへ。**

ジロジロと見られることがイヤで引きこもりがちになりやすい車いすの方が家をでるきっかけ、そして人とコミュニケーションする場、手を触れ合うことで人の暖かさを実感する。この3つを大切に活動していると話す坪田さん。いまではアジア選手権に入賞するなど世界にはばたくダンサーを輩出しています。車いすでのウイリーが得意な田村みくりさんは、車いすダンスと出会って、何だってできることに気づき前向きになれたと話してくれました。また回転が得意な林佐恵さんもみんなでいっしょに踊ったり公演の構成や振り付けを考えるのが楽しくてと自然に笑顔がこぼれます。またジェネシスでは小学校での講演や車いすダンス体験をはじめ、有料の車いすダンス公演も積極的に実施。8月25日・26日の公演に向けてみなさん一生懸命練習に取り組んでいます。この車いすダンスが障害者の方のやりがいを生み、いずれは自立するための職業になることを目指しています。ぜひみなさん、公演にお越しください。

ジェネシス オブ エンターテイメント
代表 坪田 建一
〒542-0065 大阪市中央区中寺1-1-54
(福)大阪府社会福祉協議会 大阪府ボランティア・市民活動センター内
TEL.06-6762-9631 FAX.06-6762-9679
<http://www.genesis-art.com>

●掲載および協賛のご案内

掲載申し込みならびに協賛申し込み、広告掲載については右記UT事務局までお問い合わせいただくかUTホームページよりお申し込みください。

<http://www.united-tomorrow.com/>

ご意見・ご感想・お問い合わせ・掲載のお申し込みは

UT事務局 編集長 尾関栄二
E-mail: eijiti@jttk.zaq.ne.jp
hp:090-9162-1845